

鶴岡警察署管内の交通事故発生状況(概数)

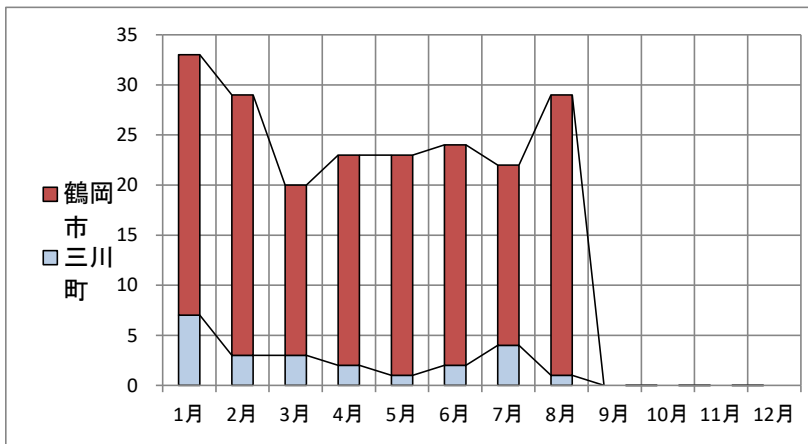
(令和8年8月31日現在)

1 交通事故発生状況(令和8年)

※高速道路は、管轄外(高速隊管轄)のため計上外

累 計	発生件数			死者数			負傷者数			7月末	
		前年	増減					前年	増減		前年
県内	1,521	1,578	-57	10	12	-2	1,817	1,894	-77	144	-34
鶴岡署管内	203	212	-9	1	2	-1	244	260	-16	19	5
鶴岡市※	180	188	-8	1	2	-1	216	231	-15	17	4
三川町	23	25	-2	0	0	0	28	31	-3	2	1

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
管内(R8)	33	29	20	23	23	24	22	29					203
鶴岡市	26	26	17	21	22	22	18	28					180
三川町	7	3	3	2	1	2	4	1					23
令和7年	34	29	20	16	22	29	29	33	31	35	30	39	347
令和6年	24	26	16	15	19	17	21	21	30	34	19	35	277



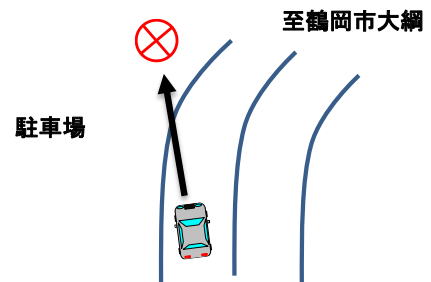
今年一件目の交通死亡事故が発生！！

発生日時: R8.8.25(火) 午後3時30分頃

発生場所: 鶴岡市田麦俣地内

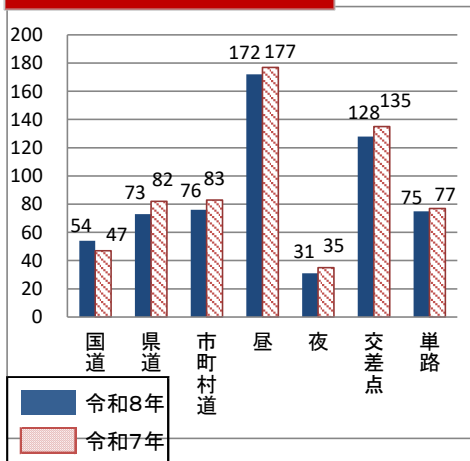
国道112号 月山道路

状 況: 普通乗用車が進路左側の崖下に転落、運転者が死亡したもの。

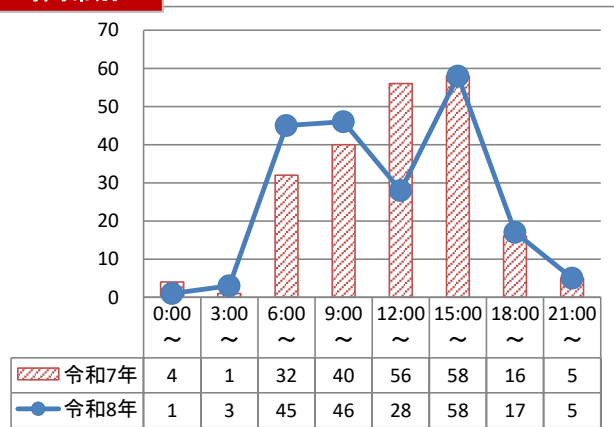


2 交通事故の特徴

道路別・形状別・昼夜別



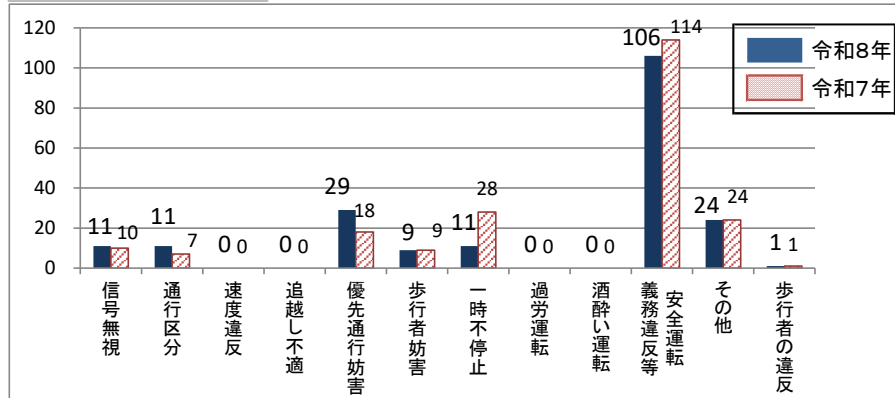
時間帯別



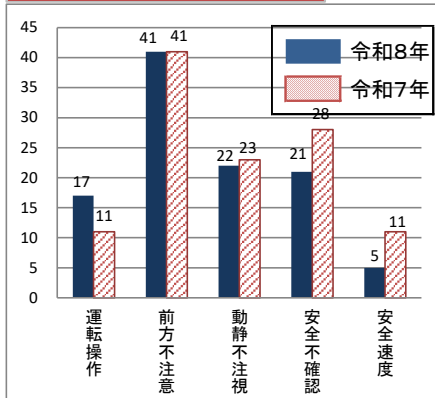
カモンくん

歩行者に 日本一優しい 山形県

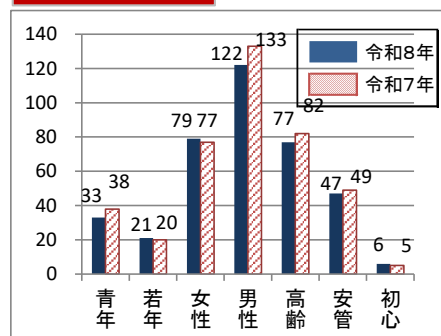
事故原因別



安全運転義務違反の内訳

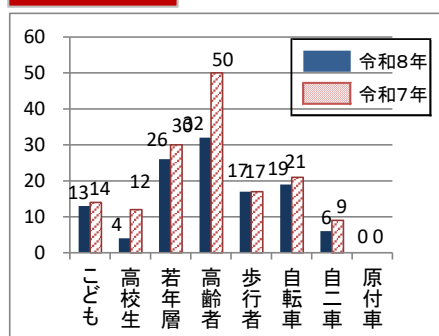


ドライバー別



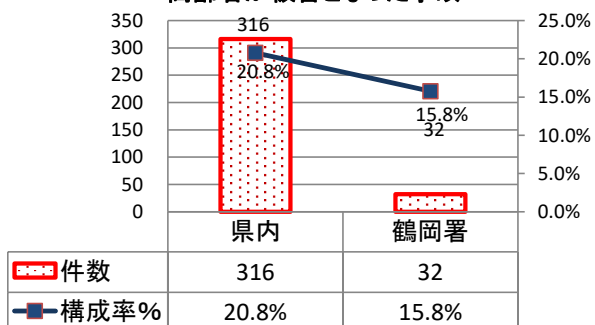
※ こどもは幼児及び小中学生、青年は16～29歳、若年は16～24歳

被害者別

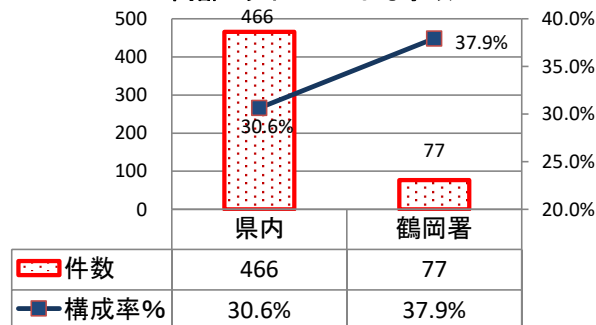


高齢者が関係する交通事故の発生状況

高齢者が被害となった事故



高齢ドライバーによる事故



● ドライバーは・・・

- ・「前後左右、目配り運転」で運転に集中（見とおしの良い交差点でも要注意）
- ・信号、標識、歩行者等を良く確認する
- ・一時停止は、停止線で確実に停止、左右が見える位置での二段階ストップ
- ・無理せず計画的に休憩を取る（長時間運転は事故のもと）
- ・全席シートベルトの着用は運転者の責任です。同乗者の命を守りましょう。
- ・横断歩道では速度を緩め、横断しようとする人がいれば止まりましょう。
- ・薄暗い時間（早朝、夕方）は早めにライト点灯し、歩行者に車の存在を知らせましょう！

● 歩行者は・・・

- ・「交通安全ありがとう運動」の推進
- ・手を上げて横断の意思表示と止まってくれた車に対する感謝の意思表示
- ・夜光反射材の着用で、車の運転者に自分の存在を知らせましょう！

● 自転車利用者は・・・

- ・ヘルメット着用で自分の命を守る
- ・交通ルールを守る



死亡事故ゼロ期間

鶴岡市

6日

三川町

1550日